

事務事業名	雲南圏域廃棄物処理施設整備準備事業		所属部	市民環境部	所属課	新ごみ処理施設整備準備室			
総合計画体系	政策名	〈Ⅱ〉安全・安心で快適なまち〈定住環境〉		所属G	施設整備準備G	課長名	柁 博章		
	施策名	〈10〉環境の保全・創造		担当者名	柁 博章	電話番号	0854-40-1032		
	目的対象	市民	意図	地域環境を守り、地球環境に配慮した生活をおくる。					
	基本事業	〈029〉廃棄物(ごみ)の減量と適正処理の推進		予算科目	会計	款	大事業	大事業名	清掃総務管理事業
目的対象	市民	意図	ごみを減量するとともに適正に処理する。				中事業	中事業名	雲南圏域廃棄物処理施設整備準備事業
				0:1	2:0	0:2	1:0	0:5	0:5

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
雲南圏域住民(市民)	一般廃棄物の適正処理
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(年度 ~) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (R5 年度 ~ R6 年度)	雲南圏域の3市町(雲南市、奥出雲町、飯南町)で整備をめざす、新たな一般廃棄物処理施設に係る用地選定が主業務となる。 ※本資料内でいう一般廃棄物とは、可燃ごみ、不燃ごみとする。 ※実施期間については、雲南広域連合へ事務移管が行われるまでの間とする。
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R5年度実績(R5年度に行った主な活動) ・次期一般廃棄物処理施設整備準備検討会議の開催(幹事会5回、首長会3回) ・用地選定検討委員会の開催(3回)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) 令和5年度からの新規事業のため、現時点まで改革・改善実績なし

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R3年度(実績)	R4年度(実績)	R5年度(実績)	R6年度(計画)
ア 用地の確保実績	件				1
イ 次期一般廃棄物処理施設整備準備検討会議開催回数	回			8	8
ウ 用地選定検討委員会開催回数	回			3	2
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R5年度決算)		② コストの推移		単位	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(決算)	R6年度(計画)
合計	622千円	財源内訳	国庫支出金	千円				
報償費	121千円		県支出金	千円				
旅費	130千円		地方債	千円				
需用費	352千円		その他	千円			216	1,344
役務費	3千円		一般財源	千円			406	2,511
使用料及び賃借料	16千円		事業費計	千円	0	0	622	3,855
※委託料 5,599千円(繰越明許費)								

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	一般廃棄物の適正処理は、雲南圏域住民(市民)の生活環境の衛生保持に役立っている。 次期一般廃棄物処理施設の整備を実現することは、将来にわたり継続して衛生環境を整えることに寄与する。
② 事業実施するうえでの課題	雲南圏域で保有する一般廃棄物処理施設はいずれも老朽化してきており、計画的な更新に向けた着実な検討及び事業の進捗が求められている。
③ 課題解決に向けた改革改善等	令和5年度より本事業に取り組んでいるため、必要な改革・改善点はないが、事業の進捗に大きな影響を与える用地の確保について、市民の理解も得ながら円滑かつ迅速に実施することが、課題解決に向けた重要な要素となる。